

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 2 区分
【発行日】平成20年8月14日 (2008.8.14)

【公開番号】特開2006-145040(P2006-145040A)
【公開日】平成18年6月8日 (2006.6.8)
【年通号数】公開・登録公報2006-022
【出願番号】特願2005-336439(P2005-336439)
【国際特許分類】

F 1 6 C 33/58 (2006.01)
F 1 6 C 19/26 (2006.01)
F 1 6 C 33/46 (2006.01)
F 0 4 B 1/22 (2006.01)
F 0 4 B 53/00 (2006.01)

【F I】

F 1 6 C 33/58
F 1 6 C 19/26
F 1 6 C 33/46
F 0 4 B 1/22
F 0 4 B 21/00 Q

【手続補正書】
【提出日】平成20年6月30日 (2008.6.30)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 4】

また更にローラベアリングは、弧状であり、完全な円形ではないので、斜板の軸方向のスラスト力に抗するために、斜板の傾斜運動の繰り返しによって、ハウジングとクレードル斜板との間にあるローラが、所望する最適な支持位置の外へスリップしてしまうことがある。

なお関連技術が、特許文献 1 に開示されている。

【特許文献 1】英国特許明細書第 1 5 7 6 8 5 1 号